

2006 年 3 月 24 日

シーティーシー・エスピー株式会社

CTCSP

株式会社ティ・アイ・ディ

TID

PRIMEPOWER250 と Zstore-RAID

(及び MassCareRAID)

接続検証結果報告書

～ 目次 ～

1. はじめに
2. 目的
3. 検証日時
4. 検証場所
5. 検証機器環境
6. 接続構成
7. 検証内容
8. 検証結果

1.はじめに

今回の検証に使用した「Zstore-RAID」(シーティーシー・エスピー製)と、「MassCareRAID」(ティ・アイ・ディ製)とは、接続性の確認をする上で同等な製品である為、今回の検証結果は「Zstore-RAID」及び「MassCareRAID」双方における結果として記すこととする。

2.目的

PRIMEPOWER 250 と Zstore-RAID (及び MassCareRAID) との接続性を確認する。

3.検証日時

2006 年 1 月 30 (月) ~ 2005 年 2 月 14 日 (火)

4.検証場所

株式会社ティ・アイ・ディ 検証ルーム内

5.検証機器環境

今回の検証に使用した機器を以下に記す。

5-1.ホストマシン環境

型名	PRIMEPOWER 250
CPU	SPARC64 V1.1GHz × 2
メモリ	4GB
HDD	34GB × 3 (Solaris8 / 9 / 10 のマルチブート対応)
FC HBA	LSI7102XP-LC (LSI ロジック社製)
SCSI HBA	LSI22320-R (LSI ロジック社製)
OS	Solaris8 OS 2/02
	Solaris9 OS 9/04
	Solaris10 OS 3/05

5-2. Zstore-RAID (及び MassCareRAID) 環境

製品名	Zstore-RAID (及び MassCareRAID)
HDD 種類	Maxtor MaxLine Plus (S-ATA 250GB)
容量	250GB × 16
ホストインタフェース	Fibre Channel 2Gbps
	Ultra 320 SCSI
RAID 構成	RAID Level 5 (HDD × 16)

6. 接続構成

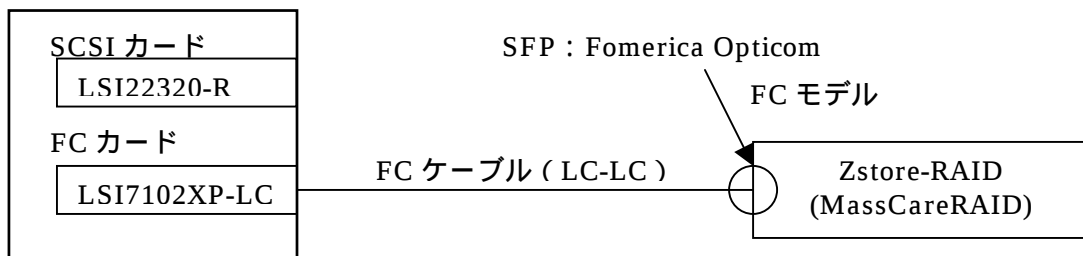
6-1. SCSI 接続

PRIMEPOWER 250



6-2. FC 接続

PRIMEPOWER 250



6-3. その他

6-3-1. RAID 構成

250GB の HDD16 本で RAID5 を構成

6-3-2. ドライバ

SCSI/FC 共に、HBA のドライバは LSILogic 社より提供のドライバを使用

SCSI HBA 「LSI22320-R」: 2005/11/01 Ver5.07.00

FC HBA 「LSI7202XP-LC」: 2005/12/19 Ver5.07.00

7. 検証内容

7-1. 接続状態の確認

7-1-1. OpenBoot PROM で probe-scsi-all コマンド実行

HBA 接続時 / SCSI モデル接続時 / FC モデル接続時

7-1-2. *format* コマンド実行

7-2. RAID へのアクセス

7-2-1. *newfs* コマンド実行

7-2-2. *mkdir* コマンドにて任意のディレクトリを作成後 *mount* コマンド実行

7-2-3. *iostat -x* コマンドを実行中に以下を実施

mkfile コマンドで 30GB のファイルを作成

mkfile コマンドで作成された 30GB のファイルに対し、マウントポイントのサブディレクトリに *cp* コマンドを実行

8. 検証結果

8-1. 接続状態の確認

8-1-1. OpenBoot PROM で *probe-scsi-all* コマンド実行

HBA 接続時

正常認識を確認

SCSI モデル接続時

正常認識を確認

FC モデル接続時

正常認識を確認

8-1-2. *format* コマンド実行

各 Solaris バージョン、接続モデル、全ての構成で *format* コマンド実行後に *label* によるラベル付け、*partition* によるパーティション作成が問題なく終了した。これによりパーティション作成が正常に行える事を確認。

8-2. RAID へのアクセス

8-2-1. *newfs* コマンド実行

8-2-2. *mkdir* コマンドにて任意のディレクトリ (*/tid/mnt*) を作成後 *mount* コマンド実行 正常に終了

8-2-3. *iostat -x* コマンドを実行中に以下を実行

mkfile コマンドと *cp* コマンドにてアクセステストを行ない、問題が無いことを確認した。

これにより Zstore-RAID のボリュームを正常に使用できることを確認。

以上より、全 Solaris バージョン (Solaris8/9/10) 全接続形態 (SCSI/FC) において、LSI22320-R 及び LSI7102XP-LC を用いた接続性に問題はないことを確認した。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

シーティーシー・エスピー株式会社
営業本部 パートナー営業部 営業 1 課
寺本 晃 (TERAMOTO AKIRA)

〒154-0012

東京都世田谷区駒沢 1-16-7 中村ビル

電話: 03-3419-9673

e-mail: akira.teramoto@ctc-g.co.jp

株式会社ティ・アイ・ディ
ビジネスソリューショングループ システムソリューションチーム
本柳 克敏 (MOTOYANAGI KATSUTOSHI)

〒103-0011

東京都中央区日本橋大伝馬町 12-19 TID ビル

電話: 03-5623-5203

e-mail: k.motoyanagi@tid.co.jp